【試合結果】

女子予選 0ブロック第3試合 YG - <mark>3</mark> - <mark>0</mark>								
日時	平成19年8月21日(火) 12:30 ~13:55							
会場	山辺町民紀	総合体育	館	YG⊐-	٠,			
結果	埼玉栄 ^{埼玉}	61 {	15 · 12 · 19 · 15 · 0		} '	三 尸 _{青森} 45		
審判	主審 <mark>細川</mark>	善弘		副審	丸山	香織		

平成19年底 全国中常旅俗市大会

第37回全国中学校バスケットボール太会



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー /=出場選手 空欄=出場なし

_		7 7718		^	<u>- ハ</u>		1 /	1 / / /
埼玉栄				埼玉				
No	選手	手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	FΤ	反則
4	鶴見	彩	/	6	1	0	3	0
5	斉藤	律	Χ	21	0	9	3	3
6	永尾	千鶴	Χ	13	1	5	0	4
7	岸田	実佳	Χ	5	0	1	3	2
8	稲垣	香奈	Χ	3	1	0	0	4
9	沢辺	香菜	/	0	0	0	0	0
10	小櫃	麻衣						
11	北村	美咲	/	0	0	0	0	1
12	奥野	なな子	/	0	0	0	0	0
13	小林	絵令奈						
14	小野	やよい						
15	柿沼	かすみ	Χ	13	0	6	1	4
16	ナウタ	ヴァイ圭理	/	0	0	0	0	1
17	小林	杏理	/	0	0	0	0	0
18	町本	和歌子	/	0	0	0	0	0
С	一ノジ	頼 和之						0
	合計			61	3	21	10	19

	/ - 山场選士 ・ 宝懶 - 山场なり								
	三戸				青森				
No	選号	手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	FΤ	反則	
4	釜澤	怜子	Χ	16	1	6	1	4	
5	坂本	真知子	Χ	5	0	2	1	4	
6	沖田	祐美子	Χ	7	1	2	0	1	
7	本木	三奈子	Χ	8	1	2	1	4	
8	北向	美里	Χ	6	0	3	0	4	
9	下舘	彩乃							
10	中野	亜都沙	/	3	0	0	3	0	
11	遠藤	鮎香	/	0	0	0	0	2	
12	三輪	円							
13	坂本	菜緒							
14	山内	保奈見							
15	松原	楓							
16	松原	汐							
17	名久	‡ 志穂							
18	遠藤	優華							
С	坂本	謄						0	
合計			45	3	15	6	19		

3 P = 3 ポイントシュート 2 P = 2 ポイントシュート F T = フリースロー

【試合レポート】

両チームともにマンツーマンDefでスタート。開始直後からスティールを狙った激しいDefをお互いに行い、 攻めあぐねる展開となる。埼玉栄中は4分で#8がファール3回と苦しみながらも要所要所で得点を重ね、主 導権を握ろうとするが、三戸中は2-1-2ゾーンプレスに切り換えて食い下がり、15-9で埼玉栄リードで 1Q終了。

2 Qは埼玉栄中が1-3-1ゾーンプレスを仕掛け、#5、#15の連続得点でリードを広げるものの、後が続かない。三戸中は#8、#4のシュートで6点差に戻す。5分に埼玉栄中がタイムアウト。直後、三戸中#4の3Pと、スティールからの速攻で1点差に詰め寄り、#8のシュートで逆転。一進一退の攻防が続くも、ファールが重なった埼玉栄中に対して、三戸中は#10のポストにボールを集め、ファールを誘い、フリースローを決める。終了直前、埼玉栄中#16がドライブで決め、27-28で20終了。

リースローを決める。終了直前、埼玉栄中#16がドライブで決め、27-28で2Q終了。 3Q、埼玉栄中はマンツーマンDef、三戸中は2-3ゾーンDef。厳しいDefをお互いに継続し、攻めきれない 展開が続く。蒸し暑いためか、お互いにパスミスなどを繰り返し、ゲームの主導権をつかまえることができない。6分、埼玉栄中#4の3Pに加え、三戸中の連続パスミスに乗じた連続得点で、46-40。

4 Q、三戸中は2 - 2 - 1 ゾーンプレスを仕掛けるが、埼玉栄中は落ち着いてボールを運ぶ。逆に、埼玉栄中が2 - 1 - 2 ゾーンプレスを仕掛けると、三戸中はパスミスを連続。埼玉栄中は6連続ゴールで三戸中を一気に引き離した。三戸中はポストにボールを集めようとするが、厳しいDefにパスが回せず、外から攻めるが決めることができなかった。結局、後半、地力を発揮した埼玉栄中が、6 1 - 4 5 で第 1 試合に続いて 2 勝し、決勝トーナメント進出を決めた。

記録者: 村山 修